（様式第1号）

金沢市正規雇用創出特別奨励金　交付申請書

金沢市正規雇用創出特別奨励事業実施要綱に定める奨励金支給に係る要件を承諾の上、奨励金の支給を受けたいので、次のとおり申請します。

以下の記載内容について確認し、内容に相違ありません。また、記載内容について調査することに同意します。なお、本申請書にて記載した事項については、事実と相違なく、本申請書に虚偽があった場合は、奨励金の返還に同意します。

年　　月　　日

所在地

名称

代表者氏名
（署名または記名押印）

申請事業主記入欄

1	事業所名		2	担当者名	
3	事業所の種類		4	連絡先	
5	雇用保険者番号		6	業種	

7	中小企業事業主である	
8	市税を滞納していない	
9	風俗営業等の規制及び業務の適正化等に関する法律（昭和23年法律第122号）第2条第1項に規定する接待飲食等営業（料亭に係る営業を除く。）及び同条第5項に規定する性風俗関連特殊営業又はこれらの営業の全部又は一部を受託して営業を行う事業主ではない。	
10	国、県又は金沢市が出資による権利を有する事業所の事業主ではない。	
11	暴力団又は暴力団員が経営に関与し、又は密接な関係を有していない。	
12	過去3年間に対象労働者と雇用、請負、委任の関係にない、又は出向、派遣、請負、委任の関係により対象労働者を事業所において就労させたことがない。	
13	対象労働者の雇入れ日の前日から過去1年間に、当該対象労働者を雇用していた事業主と、資本的・経済的・組織的関連性等からみて密接な関係にない。	
14	対象労働者が、雇入れ事業所の事業主又は取締役の3親等以内の親族（配偶者又は3親等以内の血族若しくは姻族をいう。）ではない。	
15	対象労働者に支払った賃金ついて、他の助成制度の助成を受けていない。	
16	対象労働者に毎月賃金を支払っている。	

No.17～18は対象労働者が勤務する事業所記入欄(上記住所と同じ場合は記載不要)

17	事業所名	
18	所在地	
19	対象労働者氏名	

20	フルタイムの正規労働者の1週間の所定労働時間	時間
21	対象労働者雇用開始日	年　月　日
22	月賃金支払額(各種手当含む)	月分　円 月分　円 月分　円

備考欄

月	円
月	円
月	円

× 補助率 1/3 ＝

月	円
月	円
月	円

（円未満切捨）

奨励金支給額　　円　（千円未満切捨）

〈裏面に続く〉

（様式第1号）

（対象労働者記入欄）

以下の記載内容について確認し、内容に相違ありません。また、記載内容について調査することに同意します。

年　　月　　日

対象労働者氏名
（署名又は記名押印）

対象労働者記入欄	23	生年月日	年　月　日	24	1週間の所定労働時間	時間
	25	住所				
	26	雇用保険被保険者番号				
	27	雇用形態				
	28	離職等の理由				
	29	前勤務事業所名(内定取消の場合はその事業所名)				
	30	前勤務事業所離職日(内定取消の場合は取消日)	年　月　日			
	31	現在の事業所で賃金の支払いを受けている。				
	32	今後も、現在の事業所で正規雇用労働者として働き続ける見込みがある。				
	33	事業主又は取締役の3親等以内の親族(配偶者又は3親等以内の血族若しくは姻族をいう。)ではない。				
	34	正規雇用された日から継続して金沢市民である。				

申請書類チェック票(申請事業主記入欄)		チェック欄
1	金沢市正規雇用創出特別奨励金申請書(この書類)	□
2	対象労働者の労働条件通知書又は雇用契約書の写し	□
3	本申請に係る対象期間中の出勤簿の写し(タイムカードの写し可)	□
4	本申請に係る対象期間中の賃金台帳等の写し	□
5	雇用保険被保険者資格取得等確認通知書(被保険者通知用)の写し	□
6	中小企業事業主であることを確認する書類 ※登記簿謄本など	□
7	<内定を取り消された方を雇用された場合のみ> ※内定が取り消されたことが分かるもの(内定取消通知書など)	□
8	<事業主都合により離職した方を雇用した場合のみ> ※事業主の都合により離職したことが分かるもの(雇用保険被保険者資格喪失通知書(被保険者通知用)(写し)・離職票など)	□
9	請求書	□

※1～9までの書類についてご不明な点がありましたら、金沢市経済局労働政策課(076-220-2199)までお問合せください。